

令和元年度 特別養護老人ホーム併設地域包括支援センター白朋苑
PDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地区全体での交流行事は積極的に行われているが、個別の課題に対する取組みや活動はあまり行われていない。そのため、個別ケースについては問題が比較的大きくなってから相談が拳がってくることもあるため、今後は地域福祉保健関係者や民間企業を含めた高齢者の見守りネットワークの構築、ちよこっとボランティア活動等を通じた地域住民による見守りの充実に取り組んでいく必要がある

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	大岡地区でちよこっとボランティア立ち上げに向け、定期的な協議の場を設け検討していく。また、立ち上げ後は、運営委員会に参加し、安定した運営をサポートする
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症サポーターのすそ野を広げるため、子ども(小学生、中学生)向け、一般住民向けの認知症サポーター養成講座を開催する
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症カフェ「にっこりカフェ」に認知症当事者が気軽に参加できる場であることを広く周知するために、居宅介護支援事業所へのチラシ配布、広報紙を通じた周知を行なっていく
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議において、介護・医療専門職、民生委員・町内会長等地域関係者だけでなく、地域で業務を行なっている民間企業とともに、“地域における高齢者の見守り”について検討していく
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	民生委員やケアマネジャー、サービス事業所を対象として高齢者虐待防止普及啓発講座を開催する

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

個別ケースの早期発見・早期対応のためにちよこっとボランティア活動等を通じた地域住民による見守り活動、および地域福祉保健関係者や民間企業を含めた高齢者の見守りネットワークの構築が必要であると捉え各種事業を行なった。ちよこっとボランティア活動について、大岡地区でスタートしたことで包括エリア全体を網羅することができ、今後の見守り活動への効果が期待できるものとなった。また、個別版地域ケア会議は単位町内会を対象として開催し、参加者を町内会長や町内会役員等にしたことで、個別ケースの課題は身近な地域の課題として捉えてもらうことができた。この点についても今後の見守り活動への効果が期待できる。一方、民間企業を含めた見守りネットワークに関しては包括版地域ケア会議が未実施だったため、次年度に向けて取り組んでいく。

区からのコメント

・見守り、支え合いの地域づくりをテーマに、様々な取組を行っています。大岡地区のちよこっとボランティア活動では、団体に住民のニーズを伝えたり、活動の様子を広報紙やホームページでの紹介するなど地域活動を後押ししてきたと考えます。民間企業を巻き込んだネットワークづくりでは、企業から高齢者の相談がつながるなど、成果が見え始めています。今後は、高齢者だけでなく多くの世代に視点を置いた地域づくりを進めてください。
・地域に根付く行事から個別ケースの対応まで多岐にわたり積極的に取り組みました。来年度別所地域ケアプラザに移転をするため、体制づくりや地域との新たな関係構築等状況も大きく変わり、忙しい年になると思います。地区担当を中心に区も一緒に頑張っていきたいと思っています。昨年度から継続して支援を行い、地域ボランティア団体の立ち上げにつながりました。地域事情からも、非常に大きな成果でした。今後も継続的な支援を実施し、団体の活動の安定に寄与してください。地域ケア会議について、事業者との連携を率先して進めており、今後も積極的に取り組んでください。

令和元年度特別養護老人ホーム併設地域包括支援センター白朋苑
事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業者の選択においては、相談者の意思・意向を尊重するとともに、ハートページ等により情報提供し、その上で相談者に選択してもらうよう徹底する。	個人情報保護に関する全体研修を少なくとも年1回実施し、個人情報の取り扱いの再確認および漏えい防止・保護に努める。個人情報保護および事故防止のため、離席時のパソコンのロック、パソコンや個人情報の含まれた書類等の施錠保管、書類廃棄の際のシュレッダー利用の徹底、FAX送信時のダブルチェックを行なう。
実績	相談者への情報提供においては、公正・中立の立場に立ち、特定の事業所に偏ることのないよう、相談者の意思・意向を確認しつつ、ハートページ等を用いて行った。	個人情報保護には十分注意していたが、今年度1件の個人情報漏洩事故が発生した。事故を受けて、個人情報保護の研修を行うとともに、書類の郵送、FAX送信のやり方について再検討を行い、手順の徹底など再発防止策を講じた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業						居宅介護支援事業					
目標	「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地											
職員体制	常勤で兼務:4名、常勤以外で兼務:1名、常勤以外で専従:1名											
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	198	211	214	215	218	216						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	218	216	213	208	207	195						

南区特別養護老人ホーム併設地域包括支援センター白朋苑

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	子育てサロン「スマールワールド」	H18	2 包括	4 子ども		1 優先的に取り	安心して子育てができることを目的に、子どもと保護者の友人作り、情報交換の場の他、講座等を通して子育てに役立つ情報を提供する。	未就学児対象の子育てサロン 第4火曜日(7、8、1月は休み)	7	123
2	介護者サロン「ほっと一息」	H18	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護負担の軽減を目的に、介護者同士が情報交換や勉強会を通して、日頃の思いを話すことで気分転換してもらう。	介護者サロン 毎月第3水曜日	2	3
3	芋煮会	H18	6 共催(2と3)	1 高齢者		1 優先的に取り	エリア内の単身高齢者および要援護高齢者の把握と住民同士の交流促進を目的に、地域住民の相互交流・情報交換の場を提供する。	地域高齢者対象の食事会 6月、11月の年2回	2	141
4	脳トレウォーキング	H29	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防を目的に、日常生活に必要な筋力づくりと脳トレを取り入れたウォーキングを通して、いつまでも元気に歩くことができる体づくりを支援する講座を開催する。	ウォーキングを通じた健康づくり 第2、4水曜日	5	118
5	健康講座	H30	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	地域住民の健康維持・増進を目的とした、健康についての普及啓発講座を実施する。	健康講座 不定期開催	15	247
6	ケアマネ勉強会「ケアマネホームルーム」	H29	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	ケアマネジャーの資質向上を目的とした、学習会や情報交換の場を提供する。	ケアマネジャー向け勉強会 不定期開催	1	12
7	認知症サポーター養成講座	H29	6 共催(2と3)	5 地域		2 発展させるね	認知症の方が安心して暮らせる地域づくりを目的に、認知症の本人とその家族への支援を行なうサポーター養成講座を開催する。	認知症サポーター養成講座 ・認知症の正しい理解と対応 不定期開催	4	73